



「実写コンテンツの製作人材の育成研修
ー世界基準のショーランナー&ドラマクリエイター育成ー」



K-ドラマヒットに学べ!韓国派遣研修 公募要領

2025 年 11 月 11 日公開

【注意事項】

※本研修の内容は更新される場合があります。応募前に、公募サイトを確認し、最新の公募要領を参照のうえ応募してください。

「K-ドラマヒットに学べ!韓国派遣研修」(以下、本研修)では、特に海外展開を目的とした放送コンテンツ製作に今後携わる方および意欲のある方に、海外展開や海外コンテンツ事業者との協業を見据えた企画開発や企画提案を将来的に目指していくために必要な要素を体感していただきます。世界水準の放送コンテンツ製作に必要な要素について、韓国の実写コンテンツの製作手法と海外展開に向けた取組から学ぶとともに、韓国との人的ネットワークを構築する機会をご提供いたします。

本研修は総務省「放送コンテンツの海外展開に向けた人材育成に係る調査研究の請負」の一環として、「実写コンテンツの製作人材の育成研修 ー世界基準のショーランナー&ドラマクリエイター育成ー」事務局の株式会社三菱総合研究所(以下、事務局)から本研修の実施を委託された特定非営利活動法人映像産業振興機構; VIPO(以下、研修機関)が研修の企画立案や講師のコーディネートを実施しています。

1. プログラムの内容

本研修は、「(1) 事前学習」「(2) 実地研修」で構成されます。

(1) 事前学習

現地での研修が参加者にとって大きな学びとなるよう、韓国コンテンツ産業の仕組みや取組、映像製作について理解を深めるため、オンラインでの事前学習を実施します。また、2025 年 11 月実施の「世界基準を目指せ!ドラマクリエイター集中講座」の講義のうち「海外展開概論②韓国の概況」のアーカイブ映像もご提供いたしますので、ご希望に応じてご視聴ください。

なお、全編日韓の逐次通訳を入れる予定です。具体的な受講方法については、参加予定者に対し個別にご案内いたします。

- 日程:2026 年 1 月 13 日(火) 15:00~17:15
- 開催場所:オンライン
- 学習内容・講師:

内容	講師等		時間
(1) 主催者挨拶	岡山 宏二	総務省 情報流通行政局 情報通信作品振興課 放送コンテンツ海外流通推進室長	5 分
(2) 参加者紹介			10 分
(3) 韓国のコンテンツ産業とその概況	李 惠恩 (イ・ヘウン)	韓国コンテンツ振興院 東京ビジネスセンター センター長	45 分
(4) 日韓国際共同製作に関して	千 載沅 (チョン・ジェウォン)	ジャユロ・ピクチャーズエンタテインメント プロデューサー・代表取締役	40 分
(5) 韓国研修先の説明	朴 惠暎 (パク・ヘヨン)	サーチアンドカンパニー・常務/ ジェトロソウル・コンテンツ分野コーディネーター	25 分
(6) 韓国研修オリエンテーション		研修機関 (VIPO)	10 分

● 参考教材 (任意視聴 (オンデマンド))

内容	講師		時間
【世界基準を目指せ! ドラマクリエイター集中講座 アーカイブ】 海外展開概論② 韓国の状況	黄 仙恵 (ファン・ソンヘ)	城西国際大学 教授	90 分

(2) 実地研修

実地研修は、韓国・ソウルにて、韓国の放送事業者や番組製作会社の実写コンテンツ製作に関する様々な取組を学びます。また、韓国との人的ネットワークを構築することを目指し、日韓のプロデューサー・ディレクター等の放送コンテンツ製作関係者交流会を開催します。

なお、全編日韓の逐次通訳を入れる予定です。

- 開催日程: 2026 年 1 月 19 日 (月) 午後～21 日 (水) 夕方 (現地時間)
- 開催場所: 韓国・ソウル (現地集合・現地解散)
- 宿泊先: 龍山 (ヨンサン) 駅付近ホテルを予定 (事務局手配)
- 研修内容:

日程		内容		訪問先候補
1/19 (月)	午後	研修①	● ケーススタディ:国際共同製作の新たな取組	Blintn (コンテンツ投資会社・データベース運営)
		研修②	● ケーススタディ:国際共同製作 日本版リメイクを生んだ、オリジナルドラマの力	A Story (番組製作会社)
1/20 (火)	午前	研修③	● ケーススタディ:『ストリーグ』における日韓 共同プロジェクト	SBS Media Group STUDIO S (放送事業者・番組製作会社)
	午後	研修④	● ケーススタディ:日韓共同製作企画の新たなビジネスモデル	SAMHWA NETWORKS (番組製作会社)
		研修⑤	● ケーススタディ:第1次韓流ブームから現在まで	PAN ENTERTAINMENT (番組製作会社)
	夜	<日韓放送コンテンツ製作関係者の交流会> 韓国との人的ネットワークを構築することを目指し、 日韓のプロデューサー・ディレクター等の放送コンテンツ 製作関係者の交流会を開催 (日本参加者10名+韓国ゲスト15~20社程度)		ホテル内バンケットルーム 想定
1/21 (水)	午前	研修⑥	● 韓国最大級スタジオ見学	CJ ENM スタジオセンター (放送事業者・番組製作会社)
	午後			

● 留意事項

- 参加者は研修開始時間までに指定の場所までお越しください(現地集合、現地解散なので、前後の日程に他の予定を入れていただいても結構です)。
- 初日は、1月19日(月)13:30に龍山(ヨンサン)駅周辺の宿泊ホテルロビーにご集合ください。
- 最終日は、最終プログラム訪問先の現地解散(16:00 予定)、または、金浦空港解散(17:00 予定)を選択していただきます。なおフライトの予約時間等は、十分な余裕を見て確保いただくようお願いいたします。
- 1月19日(月)(チェックイン)から1月21日(水)(チェックアウト)までの宿泊先は事務局が手配いたします。
- プログラム期間中は、昼食・夕食含めて、全員一緒に専用車両等で移動予定です。

2. 対象者

国内の放送事業者、番組製作会社等に勤務しているドラマのプロデューサーやディレクター(アシスタントプロデューサーや演出補(助監督)といった若手スタッフの方も可)のうち、以下の要件を満たす方を対象とします。

- 韓国との共同製作に意欲をお持ちの方
- 「1.(1)事前学習」「1.(2)実地研修」の全行程に参加できる方(事務局で確保したホテルに宿泊で

きる方)

3. 応募方法

(1) 応募受付期間

2025 年 11 月 11 日(火)～2025 年 12 月 10 日(水) 17:00 締切(メール必着)

(2) 応募書類

以下の書類一式をデジタルデータにて作成してください。

#	書類	概要
1	申請書兼本人承諾書	● 公募サイトに掲載している指定様式に記入したもの
2	参加動機	● 様式自由、A4 縦、400 文字程度
3	企画書*	● 主に韓国テレビ局・番組製作会社との共同製作を想定する企画案 ● 様式自由、1 作品あたり A4 縦 1 枚、合計 2 作品まで ● なお、企画書は選考のためにのみ使用し、本研修内で企画書を使用したり、講師等からコメント等はいたしません
4	所属組織上長の確認書*	● 公募サイトに掲載している指定様式に記入したもの

*「企画書」、「所属組織上長の確認書」の提出は任意です。

(3) 応募書類の提出先

株式会社三菱総合研究所 モビリティ・通信政策本部内
「実写コンテンツの製作人材の育成研修」事務局宛
E-mail:koubo-content-hrd@ml.mri.co.jp

- 応募の際は、メールの件名を必ず「実写コンテンツの製作人材の育成研修_韓国派遣研修_応募」としてください。
- 持参、郵送、FAX 等による提出は受け付けません。書類に不備がある場合は、選定対象外となる場合がありますので、ご注意ください。
- 締切を過ぎてからの提出は受け付けません。
- 事務局にて受付完了した場合、受付後 1 営業日以内にメール返信にて一次応答をいたします。事務局からの一次応答がない場合、ファイルサイズ超過の可能性があるので、ファイル添付を行わずに平文メールにてお問合せください。別途ファイル送付用 URL をご案内いたします。

4. 選考方法

(1) 選考の体制

研修機関、総務省、事務局にて選考を行います。

(2) 選考の観点

以下の 2 つの観点から選考します。

- 実績：
 - ご自身が製作担当として関わったドラマ作品が 1 つ以上あること

- 意欲：
 - 海外、特に韓国との具体的な協業イメージや熱意があること

(3) 選考の流れ

応募時の提出書類をもとに、応募要件を満たしているかどうかを確認したうえで、上記「選考の観点」から選考します。なお、選考のために応募者へのインタビューを実施する可能性があります。

(4) 選考結果の通知

選考結果は、応募時に登録いただいたメールアドレスにメールにて通知します。なお選考結果に関するお問合せには応じられません。

(5) 採用予定者数

最大10名

5. 留意事項

(1) 費用負担

- 参加費、現地での宿泊費・研修機関や事務局が手配した交通手段に係る交通費は無料です。宿泊場所は、事務局で確保したホテルに宿泊いただきます。
- 上記以外の費用（例：韓国への往復航空運賃・日本国内移動旅費等）は参加者負担です。

(2) 研修参加に対する留意事項

- 研修期間中は、参加者・講師・関係者を尊重し、研修機関・講師の指示に従って行動してください。
- 研修期間中の行動・安全管理は、参加者ご自身の責任においてお願いいたします。韓国への入国手続きや保険加入などはご自身の責任で対応してください。
- 韓国への入国が許可されない場合、または渡航に支障が生じた場合でも、主催者は補償の義務を負いません。

(3) 研修終了後の対応

- 本研修は総務省「放送コンテンツの海外展開に向けた人材育成に係る調査研究の請負」の一環で実施するため、研修参加者には研修機関や事務局が実施する調査（アンケート等）に協力いただきます。
- 研修終了後、実地研修の全日程に参加し基準を満たした研修者に対し、研修修了証を交付します。
- 2026年2月末～3月上旬を目途に、「実写コンテンツの製作人材の育成研修－世界基準のショールナー＆ドラマクリエイター育成－」の全プログラムの参加者・関係者を対象とした報告会を開催する予定です。本研修の参加者には可能な限り参加に協力いただきます。これに限らず、研修機関や事務局は、研修終了後も参加者同士のつながりを継続させたり次年度以降の研修生と交流したりする環境づくり等をします。研修参加者にはこの取組に協力いただきます。

(4) 提出いただく企画案及び情報の取扱い

- 本研修を通じて、ケーススタディや交流会にて議論した内容に関連して、類似のプロジェクトが参加者および関係者によって実現する可能性もありますが、将来的に何かしらの問題が発生した場合においても研修機関・総務省・事務局が何かしらの損害賠償の責を負うことはありません。
- 研修において共有される情報のうち、講師が語る具体的なプロジェクトや事例に関する内容は、厳重に秘密として取り扱うようお願いいたします。一般的な知識や概論については言及可能ですが、事例の詳細や講師が明示的に公開しても良いとした情報以外は、外部への口外・SNS 投稿・二次利用を一切行わないでください。
- 本守秘義務は、研修終了後も継続して適用されますので、ご注意ください。

6. スケジュール(予定)

公募受付期間	2025 年 11 月 11 日(火)～2025 年 12 月 10 日(水) 17:00 締切
公募説明会	2025 年 11 月 11 日(火) 11:00～12:00
選考期間	2025 年 12 月 11 日(木)～2025 年 12 月 17 日(水)
選考結果通知予定日	2025 年 12 月 22 日(月)
事前学習	2026 年 1 月 13 日(火) 15:00～17:15(オンライン)
研修実施日	2026 年 1 月 19 日(月)午後～21 日(水)夕方(現地時間) ※初日は、1 月 19 日(月)13:30 分に龍山(ヨンサン)駅周辺の宿泊ホテルロビーにご集合ください。 ※最終日は、最終プログラム訪問先の現地解散(16:00 予定)、または、金浦空港解散(17:00 予定)を選択していただきます。なおフライトの予約時間等は、十分な余裕を見て確保いただくようお願いいたします。 ※1 月 19 日(月)(チェックイン)から 1 月 21 日(水)(チェックアウト)までの宿泊先は事務局が手配いたします。 ※プログラム期間中は、昼食・夕飯含めて、全員一緒に専用車両等で移動予定です。

7. 問合せ

本事業への問い合わせは、下記フォームにて受付けます。

<https://questant.jp/q/821DCKZ3>

以上